

3. リフレッシュ計画案の作成

1) リフレッシュのテーマ及び基本方針

厚別区まちづくり協議会でのワークショップや、広報誌及び厚別区ホームページによる区民への意見聴取の結果、リフレッシュに向けて挙げられたキーワードとして以下の点があった。

みんなが安心してくつろげる
賑わいの空間

- ・みんなが利用できるよう、ユニバーサルデザインに配慮
- ・安心して利用できる開放感のある空間
- ・緑豊かな空間とすることから今ある樹木はできるだけ活用
- ・賑わいを生み出すため、
隣接する商業施設等との一体感のある空間

以上のキーワードを踏まえ、また厚別区の中心部に位置する立地条件等を勘案し、リフレッシュのテーマ及び基本方針を設定した。

■ リフレッシュのテーマ ■

『水しぶきにこだまする賑わいの広場』

■ 基本方針 ■

- ① 厚別区のシンボルとなる空間として、「らしさ」や特色が感じられる空間とする。
- ② 季節感が感じられ緑に囲まれた憩いの空間とする。
- ③ 隣接する商業施設や青少年科学館などとの一体的な利用が図れる空間とする。
- ④ だれもが安全・安心して親しむことのできる空間とする。

2) 整備方針

リフレッシュのテーマ及び基本方針を受け、整備方針を以下とする。

厚別区のシンボルの空間として

- ・ 隣接する青少年科学館の持つ科学・サイエンス的な要素を噴水に取り入れることで、他の公園にある噴水施設との差別化を図る。
- ・ ミスト状の吹き出しをメインとし、霞状のしぶきにすることで虹が発生しやすい構造とする。

季節感のある緑の空間として

- ・ 厚別区には「青葉地区」を始め、「もみじ台」や「ひばりが丘」など季節感のある地名が多いことから、四季の移ろいが楽しめる明るい緑地を親水施設の周辺に配置する。
- ・ 子ども達を親水施設で遊ばせている間、自由に休むことのできる芝生の広場を配置する。

近隣施設との一体的利用を図る空間として

- ・ 既設擁壁や盛土を整理することで、周辺施設との見通しが利く明るい空間とする。
- ・ 広場の四方からアプローチができるようにする。

誰もが安全・安心な空間として

- ・ 広場及び親水施設はフラットとし、またできるだけ死角がない空間とする。



科学館公園 鳥瞰図

